（様式２）

**やまなし提案型システム販売企画提案申請書**

**（○○部門）**

 　　　　　　　　　　令和　　年　　月　　日

　山梨県知事　あて

 　　　　 住所

 　　　注1）（代表者） 商号または名称

 　　　　 注２）山梨県物品等競争入札参加資格２業種登録者

 　　　　 注４）CoC認証番号

代表者氏名 　　　 印

住所

 　　　　　　　　　　　 商号または名称

 　　　　 CoC認証番号

代表者氏名 　　　 印

住所

 　　　　　　　　　　　 商号または名称

 　　　　 CoC認証番号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者氏名 　　　 印

令和○年○月○○日付けの募集による、やまなし提案型システム販売に係る県有林材の買受けに係る協定の締結を要望するので、必要書類を添付のうえ、企画提案申請します。

1. 共同申請者は、それぞれ住所、商号または名称及び代表者氏名を記載し、そのうち代表者については、商号または名称の前に（代表者）と明記する。
2. 代表者は、販売対象者（立木販売契約ができるのは、山梨県物品等競争入札参加資格者名簿「森林整備（２３－６）」及び「その他不用品買入（１５－１２）」の業種登録を有する者）とする。
3. 共同申請者の数は問わない。ただし、素材生産、加工・製品生産を行える者が必ずいること。
4. 申請者のうち、FSC森林認証におけるCoC認証取得者は、CoC認証の登録証（写し）を添付し、認証取得申請中の者は申請書（写し）を添付すること。（ただし、製品供給のコーディネートを行う者はCoC認証取得者である必要はない。）

**第１　基本審査事項**

１　　やまなし県有林FSC認証材製品の生産に係る事業計画

（１）　事業・プロジェクト名

（２）　事業計画量

ア　事業予定期間　　令和○年○月～令和○年○月（事業着手から事業終了まで）

イ　四半期別製品生産計画量

［　　樹種名　　］　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　 　　　　単位：m3

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 四半期年度 | 第　１四半期 | 第　２四半期 | 第　３四半期 | 第　４四半期 | 計 |
| 令和○○年度 |  |  |  |  |  |
| 令和○○年度 |  |  |  |  |  |
| 令和○○年度 |  |  |  |  |  |
| 令和○○年度 |  |  |  |  |  |
| 令和○○年度 |  |  |  |  |  |

注）　数量は、製品材積とする。

２　　買受希望数量・時期等（希望協定期間）

［　　樹種名　　］　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　 単位：m3

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 四半期年度 | 第　１四半期 | 第　２四半期 | 第　３四半期 | 第　４四半期 | 計 |
| 令和○○年度 |  |  |  |  |  |
| 令和○○年度 |  |  |  |  |  |
| 令和○○年度 |  |  |  |  |  |
| 令和○○年度 |  |  |  |  |  |
| 令和○○年度 |  |  |  |  |  |

注1）　数量は、立木材積とする。

注2）　複数樹種の買受を希望する場合は、樹種毎に記載する。

３　　買受を希望する県有林材の素材価格

|  |  |
| --- | --- |
| 樹種名・長さ・末口径 | 素材価格 |
| 樹種名○○　長さ○ｍ　末口径○○ｃｍ | 円/ｍ３　　 |

注１）　買受を希望する樹種について、立木買受価格算出の基礎となる、県内原木市場着丸太の価格を記載する。買受け希望樹種が複数ある場合でも、１樹種のみを記載すること。

注２）　申請時点の価格を記載する。

４　　事業化見込時期

※　どちらかを記載する。

・　事業実施中

・　事業化見込時期　令和○年○月（事業化見込とは、製品が図面等に表記される等により、客観的に使用される見込みであるとの判断が可能な状態のこと。）

（例）

・　公共施設整備の予算化が確実で、図面に提案された仕様の部材が明記される時期

・　ハウスメーカーと提案された部材供給に係る協定等を締結する時期

５　　申請者実績（申請前年度の実績）

（１）　素材生産実績　［　　事業者名　　］　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　単位：m3

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 山　梨　県　有　林 | そ　の　他 |
| 県から直接請負 | 製材業者からの請負 | 立木購入 | 計 | 森林所有者から直接請負 | 製材業者からの請負 | 立木購入 | 計 |
| 主伐 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 間伐 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |  |  |  |  |

注1）　材積は立木材積とし、素材材積は立木材積に換算する。

注2）　その他欄は山梨県有林以外とし、立木購入欄には、自社山林にかかる生産量も含め記載する。

注3）　共同で買受けを希望する者については、素材生産を実施する者について記載する。

注4）　素材生産を実施する者が複数の場合は、個々に記載する。

（２）　加工・製品生産実績　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　単位：m3

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 製品名（事業者名） | 生産数量 | 左記のうちFSC認証材製品の数量 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

注1）　数量は製品材積とする。

注2）　FSC認証材製品の数量は、生産数量の内数とする。

注3）　加工・製品生産を実施する者が複数の場合は、個々に記載する。

**第２　企画提案事項**

１　　やまなし県有林材の認知度向上のための取り組み

|  |
| --- |
| 例）　・　製品にFSCマークを表示し、FSC認証製品をＰＲ　　　・　今回建設する施設（○○○）でやまなし県有林材を紹介するパネルを設置　　　・　（事業者名）の製品ＰＲパンフレットでやまなし県有林材を紹介　　　・　（事業者名）のホームページでFSC森林認証と山梨県有林材を紹介　　　・　○○○建材フェアに出展し、やまなし県産FSC認証材製品をＰＲ注）　やまなし県有林材のＰＲにつながる取り組みを具体的に記載する。 |

２　　やまなし県有林材を使用した製品生産

 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　単位：m3

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 製品名 | 使用箇所 | 生産予定量 | 左記のうち県有林材使用量 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

注）　数量は製品材積とする。

３　　県内産業への対応

|  |  |
| --- | --- |
| 素材生産、加工、製品生産の内容 | 県内事業者名 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

４　　共同体による今後の取り組み

|  |
| --- |
| 注）　システム販売による県有林認証材製品の生産体制をどのように活かしていくか等を記載する。 |

５　　添付資料

注1）　県有林FSC認証材製品を生産する事業計画の概要について、様式2添付参考様式にも記載し、添付する。体系図等で共同体の構成や役割分担、製品使用部位や使用数量、認証材製品を消費者に販売する事業体等について、可能な限り定量的な数値とともに具体的に記載する。

注2）　必要に応じ、別途資料を添付する。